

レゴブロックを活用した授業について

学校名：鈴鹿市立合川小学校

教科等	総合的な学習の時間
実施学年	第6学年
単元名	What country?

本時の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・既習の学習内容や表現を活用し、相手意識をもって自分の考えや思いを伝えたり尋ねたりしようとする。 ・行ってみたい国や手段を、伝えたり尋ねたりする表現に慣れ親しむ。 ・世界には多くの国があり、いろいろな文化や遺産があることを知る。
準備物	レゴブロック、My LEGO doll、My flag、バナナじゃなくてbanana チャンツ4

<本時の流れ>

学習活動	教師の支援・留意点
1 [Warming up] ♪ドイツじゃなくてGermany♪ What country Quiz 2 [Main activities]	<ul style="list-style-type: none"> ・4つの約束を確認 ・バナナじゃなくてbanana チャンツ4
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <めあて> 自分の行きたい国について、クイズや紹介をして伝えよう。 </div>	
① 「行きたい国クイズ」 ・ペアになって 行きたい国LEGOクイズをする。 (作った国旗も持たせる) AB: Hello. A: What country? レゴで作ったものを見せて This is .. , (◇◇in Japanese.) B: Next hint please. A: OK. This is .. ,◇◇in Japanese. ・旗の裏に書いたヒントの絵を見せる。 B: The flag hint, please. A: OK. Two colors, Yellow and red. One big star and four small stars. B: It's China. A: That's right. / No, sorry. The answer is ~.	「準備物」 ・レゴで作った国を紹介するもの ・裏にヒントとなる絵がかいてある国旗 ・Next hint や Flag hint を聞いてから、答えるように伝える。 ・より多くの人に、自分からクイズを出しに行くように声をかける。 ・ジェスチャーもつけて、話すように伝える。
② [行きたい理由&レゴ紹介] I want to go to ~. This is ~. I want to see ~. I want to eat ~. ~ is a nice country. Any questions?	「準備物」 電子黒板、書画カメラ、行きたい国の写真入りタブレット、レゴで作った国を紹介するもの ・発表の仕方と聞き方の確認をする。
3 次回の予告と準備をする。	<ul style="list-style-type: none"> ・次回する「Travel Around the world game」の世界地図に作

4 学習の振り返りを行う。 自分が進んで学習したことや友だちのよいところについて発表する。	ったレゴブロックを置き、レゴすごろくマップを完成させる。
--	------------------------------

<成果と課題>

この学習は、Let's go to Italy. の発展学習として行った。自分の行きたい国をタブレットで調べ、国旗を作り、その裏には世界遺産や名物を書いた Flag hint と、LEGO で表現した LEGO hint を作った。それを、クイズ形式で交流した後、タブレットを使って国紹介のプレゼンをし、その LEGO ヒントを Travel Around the world game で使い、すごろくゲームをした。

ただ行きたい国を調べて発表しようというより、LEGO を使ったことで子どもたちは作ることも楽しみ、友達の LEGO ヒントを見ても楽しみ、積極的に取り組むことができた。タブレットで調べる際に写真を保存しておき、国紹介をプレゼンする際に Flag hint と LEGO hint を見せた後に、提示することで子どもたちは興味を持って友達プレゼンを聞くことができた。自分で作ったものを見てもらい、クイズをしたりプレゼンをしたりすることが嬉しそうで、「Let me try!」と意欲的に発表をすることができた。その後の、Travel Around the world game でも、みんなの作った LEGO の中をすごろくで旅していくので、国名と世界遺産や名勝などもよく覚えて楽しむことができた。国を調べて、写真を保存したりすることに時間がかかり、LEGO を作る時間を、授業中にとることができずに、休み時間に作っておくようにしたなど時間的な面が課題である。